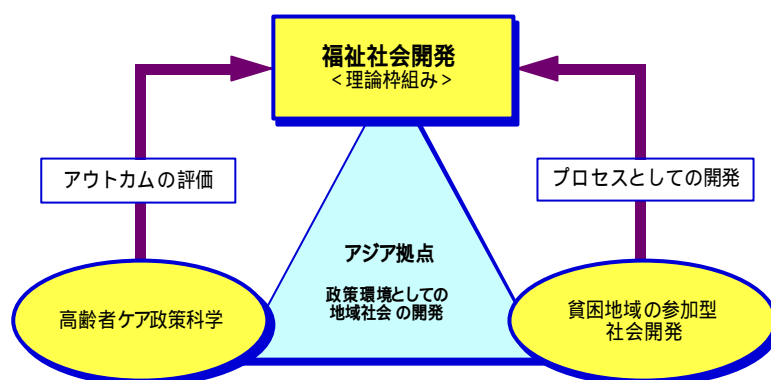


【分野名：社会科学】

大 学 名	日本福祉大学
拠点のプログラム名称	福祉社会開発の政策科学形成へのアジア拠点
中核となる専攻等名	社会福祉学研究科社会福祉学専攻
拠点リーダー氏名	二木 立

拠点形成の概要

21世紀の「人間の安全保障」のためには、福祉制度の精緻化のみでなく、多様な組織・関係・制度を自ら創り出すような地域社会の活性化を包含する「福



祉社会開発」が不可欠である。そのために、本プログラムでは本学大学院社会福祉学研究科が蓄積してきた高齢者ケアを中心とする福祉分野の政策科学・評価研究と、本学大学院国際社会開発研究科が蓄積してきた発展途上国の貧困地域の参加型社会開発研究とを融合・統合して、「福祉社会開発学」とでも呼ぶべき新しい学問領域を創出し、本学を中心にその「アジア拠点」を形成することを目的とする。本プロジェクトの申請母体は大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻であるが、実態的には大学院国際社会開発研究科との共同プロジェクトとして推進される。

この目的を達成するために、次の5つの分野の研究教育を推進する。 高齢者ケアの政策科学形成、 日本の中山間地における地域ケア、福祉社会開発モデル研究、 東南・南アジアにおける福祉社会開発の方法論的研究、 東アジア福祉社会開発研究、 保健医療福祉の統合システムの研究 の5つである。これらの研究教育を通して、福祉社会開発の理論と方法を構築することによって、参加型福祉開発に貢献する研究教育人材の養成に努める。